

報 道 資 料

平成27年11月27日
安全・安心まちづくり推進課
(奈良県交通対策協議会事務局)
交通安全対策係
担当 吉田、後藤
ダイヤル 0742-27-8730
内線 3333

平成27年度 交通安全県民運動優秀活動団体表彰について

奈良県交通対策協議会（会長 奈良県知事 荒井正吾）では、平成27年度奈良県交通安全県民運動優秀活動団体を下記の4団体に決定し、会長表彰をいたします。

この表彰は、主に平成27年中の春・秋の交通安全県民運動において、優れた交通安全活動を積極的に推進し、交通安全意識の高揚と地域の交通事故防止に顕著な成果をあげ、他の模範と認められる団体を、県内各市町村（地区）交通対策協議会などからの推薦に基づき選考し、決定したものです。

今回受彰されました下記4団体は、今後も地域における交通安全活動推進のリーダー的存在としてご活躍が期待されます。

記

受 彰 団 体	所 在 地
公益社団法人 奈良県トラック協会田原本支部	磯城郡川西町大字結崎1596番地の6
香芝地域交通安全活動推進委員協議会	香芝市畑2丁目1474番地1
奈良県立奈良情報商業高等学校	桜井市河西770番地
一般財団法人 奈良県交通安全協会吉野支部協会黒滝分会	吉野郡黒滝村大字寺戸77番地

活動概要については、別添のとおりです。

※ 表彰状は、それぞれ推薦をいただいた関係市町村（地区）交通対策協議会長、警察署長等において授与の予定です。

平成27年度交通安全県民運動優秀活動団体の活動概要

	表彰を受ける団体・代表者	活動の概要
1	公益社団法人 奈良県トラック協会 田原本支部 支部会長 井上正幸	<p>安全・事故防止の観点から毎年春・秋の交通安全運動にも積極的に参加し、交通事故防止の啓発等を実施している。本年も春・秋の交通安全県民運動期間中、国道24号線唐古遺跡前において、通行ドライバー等に啓発物品を配布しつつ、交通事故に遭った場合の被害軽減に大きな効果を発揮するシートベルト・チャイルドシートの着用啓発活動を積極的に行い、その着用率向上に一役かっている。</p> <p>その他にも、奈良県トラック協会の施策として、トラックの日（10月9日）の街頭清掃活動やチャリティーボウリング大会、交通安全バザー等に参加し、そこで得た収益金は奈良県交通災害遺族会に寄付し、交通事故被害者支援としての活動も行っている。</p> <p>以上長年にわたり、交通事故防止活動に取り組んできた同団体は、他の模範となるものである。</p>
2	香芝地域交通安全活動推進委員 協議会 会長 平越國和	<p>毎月1回程度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬場の夕暮れ時等の事故多発時期において、反射材を配布しての夜間交通事故防止街頭啓発活動の実施 ・家族連れが多い大型商業施設で、自転車事故防止のための、親子による自転車二人乗り教室の開催 ・通学中の交通事故防止のための、学校付近において児童・生徒等に対する交通安全啓発活動の実施 ・酒類提供飲食店を訪問して、ハンドルキーパーバッヂやコースターを配布しての、ハンドルキーパー運動普及活動の実施 ・自転車・歩行者専用道路や主要駅の駐輪場付近で、啓発チラシやグッズを配布しての、自転車利用者マナーアップ推進活動の実施 <p>等を行うとともに、春・秋の交通安全県民運動に発足当時から積極的に参加している。本年春の県民運動期間中は、大型商業施設における、啓発グッズ等を配布しての「改正道路交通法による自転車運転者講習制度」の周知活動の実施や、自転車・歩行者専用道路における自転車無料点検・マナーアップ推進啓発活動を実施した。また、秋の県民運動では、大型商業施設における、秋の交通安全県民運動の周知のための出発式及び啓発活動の実施や自転車・歩行者専用道路における自転車無料点検・マナーアップ推進啓発活動を実施した。</p> <p>同団体は、昨今の交通事故情勢的確な分析に基づき、交通事故防止のための各種活動を精力的に推進し、地域住民の交通安全意識の醸成・高揚に積極的に取り組んでおり、他の模範となるものである。</p>
3	奈良県立奈良情報商業高等学校 校長 阪部 清	<p>同校では電車通学する生徒が多く、校長はじめ全教職員が交通安全の重要性を深く認識し、平素から学校をあげての交通安全に取り組んでいる。</p> <p>とりわけ、交通安全教育には力を注いでいるところであり、全生徒に対して「交通安全ルールの厳守」「自転車の安全運転」「交通事故の恐ろしさ」について指導を徹底している。なお今年の4月、自転車乗車の生徒に対して、改正道路交通法を含めた自転車安全運転に関する講習を実施した。</p> <p>交通安全の取り組みとしては、秋の交通安全県民運動への積極的参画が挙げられる。本年も街頭啓発活動には、同校生徒会が参加し、古代衣装を身にまとったうえ、他のボランティアらとともに啓発物品の配布活動等に取り組んだ。</p> <p>その他の主な取り組みとしては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎朝の通学時において、教職員による交通事故・犯罪未然防止を目的とした通学路の立哨 ・月に一度、同校生徒（クラス持ち回り）による通学路清掃活動 ・年間を通じた全生徒・教職員に対する交通安全の呼びかけ <p>等を行っており、同校の交通安全運動に対する取り組みは、他の模範となるものである。</p>
4	一般財団法人 奈良県交通安全協会 吉野支部協会黒滝分会 分会長 小田栄男	<p>被推薦団体は、広く交通安全思想の普及向上に努めるとともに、交通事故のない安全で円滑な交通社会を確立して、明るく暮らしやすい安全な地域社会の実現に寄与することを目的として設立された一般財団法人奈良県交通安全協会の吉野支部協会の黒滝村全域を活動範囲とする分会として設置された交通関係団体である。</p> <p>同分会は、分会長が先頭に立ち、毎月1日・15日の児童等の保護誘導、交通安全広報啓発活動はもちろん、春・秋の交通安全県民運動期間中やゴールデンウィーク、11月初めの連休には、観光客を中心に来訪者が多い「道の駅黒滝」において、地元の特色を出した交通安全啓発物品等を配布する交通安全広報啓発活動を続けている。</p> <p>本年の交通安全県民運動でも、準備期間中の5月3日、期間中の5月16日及び9月27日、道の駅黒滝において「交通安全キャンペーン」を実施し、来場者に花の苗や交通安全啓発品や交通安全運動のチラシ等を配布して、交通事故防止や交通安全県民運動の実施を広報・啓発した。</p> <p>また、5月11日・18日、9月24日・28日には、村内の主要交差点において児童等の保護誘導、交通安全広報啓発活動を実施し、5月16日、9月26日には村内全域の交通安全啓発看板はもちろん、カーブミラー、交通安全看板や交通規制・警戒標識等の清掃を行い、村内の交通環境の改善を図った。</p> <p>このように、交通安全運動期間中を中心とした同分会の取り組みは、他の交通関係団体の模範であり大いに賞賛に値するもので、交通安全の推進のため多大の功績があると認められるものである。</p>